

## 4. 予算及び決算の概要

### 1 当初予算額

#### (1) 電気事業

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減
収益的収入及び支出			
事業収益	5,672,669	5,033,115	639,554
事業費	5,007,814	4,684,257	323,557
収 支 残	664,855	348,858	315,997
資本的収入及び支出			
資本的収入	48,145	47,126	1,019
資本的支出	5,199,249	4,182,792	1,016,457
収 支 残	△5,151,104	△4,135,666	△1,015,438

#### (2) 温泉事業

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減
収益的収入及び支出			
事業収益	132,233	131,023	1,210
事業費	156,454	136,988	19,466
収 支 残	△24,221	△5,965	△18,256
資本的収入及び支出			
資本的収入	10	10	0
資本的支出	31,658	158,400	△126,742
収 支 残	△31,648	△158,390	126,742

#### (3) 地域振興事業

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減
収益的収入及び支出			
事業収益	140,438	140,463	△25
事業費	124,537	140,255	△15,718
収 支 残	15,901	208	15,693
資本的収入及び支出			
資本的収入	10	10	0
資本的支出	66,136	54,617	11,519
収 支 残	△66,126	△54,607	△11,519

#### (4) 合 計

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減
収益的収入及び支出			
事業収益	5,945,340	5,304,601	640,739
事業費	5,288,805	4,961,500	327,305
収 支 残	656,535	343,101	313,434
資本的収入及び支出			
資本的収入	48,165	47,146	1,019
資本的支出	5,297,043	4,395,809	901,234
収 支 残	△5,248,878	△4,348,663	△900,215

## 2 前年度決算額

### (1) 電気事業

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減
収益の収入及び支出			
事業収益	5,054,621	5,428,089	△373,468
事業費	3,772,679	4,440,382	△667,703
当年度純利益	1,281,942	987,707	294,235
資本の収入及び支出			
資本的収入	37,455	14,456	22,999
資本的支出	2,131,554	3,635,459	△1,503,905
過不足額	△2,094,099	△3,621,003	1,526,904

### (2) 温泉事業

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減
収益の収入及び支出			
事業収益	115,029	98,157	16,872
事業費	102,710	117,470	△14,760
当年度純利益	12,319	△19,313	31,632
資本の収入及び支出			
資本的収入	0	44	△44
資本的支出	23,089	5,290	17,799
過不足額	△23,089	△5,246	△17,843

### (3) 地域振興事業

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減
収益の収入及び支出			
事業収益	67,407	15,494	51,913
事業費	125,775	127,935	△2,160
当年度純利益	△58,368	△112,441	54,073
資本の収入及び支出			
資本的収入	0	0	0
資本的支出	52,002	20,903	31,099
過不足額	△52,002	△20,903	△31,099

### (4) 合 計

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減
収益の収入及び支出			
事業収益	5,237,057	5,541,740	△304,683
事業費	4,001,164	4,685,787	△684,623
当年度純利益	1,235,893	855,953	379,940
資本の収入及び支出			
資本的収入	37,455	14,500	22,955
資本的支出	2,206,645	3,661,652	△1,455,007
過不足額	△2,169,190	△3,647,152	1,477,962

## 5. 企業局のあゆみ

年	月	日	内 容
昭和			
26	4		県商工労働部電力課、早川流域の県営発電事業計画を樹立
29	1	27	西山発電所建設事務所設置（甲府市）
	6		西山発電所建設事務所、現地に開設（早川町西山）
	11	5	西山発電所起工式
30	11	6	西山ダム定礎式
	11	16	発電事業室設置
31	9	4	山梨県営電気事業許可
	12	15	西山ダム湛水式
32	3	15	西山発電所、東京電力への試験送電開始
	4	1	西山発電所設置（事務所）
	4	9	西山発電所完成、営業運転開始
	6	1	西山発電所完成式（県民会館大ホール）
	10	1	県営奈良田発電所建設事務所設置
33	1	1	発電事業室を廃止、 <b>電気局設置</b> （電気事業に地方公営企業法の全部を適用）
34	8	14	建設中の奈良田第二発電所台風7号により消失
	11	21	奈良田発電事業の計画変更案決定（第二発電所の位置を変更）
35	9		土木部において富士山有料道路事業の調査を開始
36	1		石和町（現・笛吹市石和町）で温泉が湧出し青空温泉として有名になる
	4	1	県営富士山有料道路事業計画案決定（延長29.5km 幅員8m）
	8	1	<b>道路局設置</b> （有料道路事業に地方公営企業法の全部を適用）
	8		県営富士山有料道路建設事務所設置
	9	10	奈良田第一発電所完成 営業運転開始
	9	27	奈良田第二発電所完成 営業運転開始
	11	16	野呂川発電所建設事務所設置
37	4	1	県温泉開発事業条例施行
	6	26	石和温泉第1号源泉ボーリング起工
38	2	5	石和温泉第1号源泉完成（57℃ 毎分4,000ℓ 湧出）
	3	20	石和温泉第2号源泉ボーリング起工
	8	1	県営御坂トンネル有料道路事業の調査を開始
	10	15	石和温泉第2号源泉完成（56.5℃ 毎分2,200ℓ 湧出）
	12	1	県営石和温泉給湯開始
	12	28	野呂川発電所完成、営業運転開始
39	3	31	県営富士山有料道路建設事務所廃止

年	月	日	内 容
昭和 39	4	1	県営富士山有料道路管理事務所設置
	4	1	富士山有料道路開通式（供用開始）
	4	9	石和温泉第3号源泉ボーリング起工
	9	10	石和温泉第3号源泉完成（52℃ 毎分2,600ℓ 湧出）
	11		県営野呂川発電所建設事務所廃止
40	1	13	石和温泉第4号源泉ボーリング起工
	2		県営御坂トンネル有料道路建設事務所設置
	4	22	御坂トンネル有料道路起工式
	4	23	石和温泉第5号源泉ボーリング起工
	5	14	石和温泉第4号源泉完成（59.5℃ 毎分2,200ℓ 湧出）
	7	26	石和温泉第5号源泉完成（58℃ 毎分2,800ℓ 湧出）
	8	1	<b>企業局発足</b> （電気局と道路局が合併）
	10		企業局に開発課を新設して、知事部局の県有地開発課及び温泉事業を移管、現地に県営石和温泉管理事務所を設置
41	3	19	日本電化工業株式会社と7発電施設譲受渡契約成立
	4	1	笛吹川水系発電管理事務所設置
	11	16	御坂トンネル貫通式
42	3	31	県営御坂トンネル有料道路建設事務所廃止
	4	1	県営御坂トンネル有料道路管理事務所設置
	4	7	御坂トンネル有料道路開通式（供用開始）
43	4	1	早川水系西山、奈良田、野呂川の各発電所を統合し、早川水系発電管理事務所を設置
	10	1	県営河口湖大橋有料道路建設事務所設置
	11	30	河口湖大橋有料道路起工式
44	4	30	御坂トンネル有料道路換気装置設置工事完成
	5	1	御坂トンネル有料道路全国初めてのトンネルラジオ放送開始
45	2	11	御岳昇仙峡有料道路起工式
	3		石和温泉加熱装置設置
	4	1	県営御岳昇仙峡有料道路建設事務所設置
	11	21	河口湖大橋閉合式
46	3	27	甲府精進湖有料道路起工式
	3	31	県営河口湖大橋有料道路建設事務所廃止
	4	1	県営甲府精進湖有料道路建設事務所設置
	4	1	県営富士山有料道路管理事務所を廃止し、県営河口湖富士線有料道路管理事務所を設置
	4	19	河口湖大橋有料道路開通式（供用開始）
	12		笛吹川新規発電計画調査開始

年	月	日	内 容	
昭和	47	3	31	御岳昇仙峡有料道路竣工式
		3	31	県営御岳昇仙峡有料道路建設事務所廃止
		4	1	県営御岳昇仙峡有料道路管理事務所設置
		4	1	御岳昇仙峡有料道路開通式（供用開始）
		11	29	石和温泉の給湯を循環式とし、従量制給湯方式とする
48		3	28	甲府精進湖有料道路竣工式
		3	31	県営甲府精進湖有料道路建設事務所廃止
		4	1	県営甲府精進湖有料道路管理事務所設置
		4	1	甲府精進湖有料道路開通式（供用開始）
		4	1	県営笛吹川水系発電建設事務所設置
49		4	1	県営愛宕トンネル有料道路建設事務所設置
		4	1	県営八ヶ岳公園有料道路建設事務所設置
50		3	28	広瀬、天科発電所完成、営業運転開始
		3	28	笛吹川水系発電管理事務所新規3発電所も統括
		5	30	柚ノ木発電所完成、営業運転開始
		6	2	八ヶ岳公園有料道路起工式
		11	12	笛吹川水系3発電所竣工式
51		1	14	愛宕トンネル貫通式
		3	31	県営笛吹川水系発電所建設事務所を廃止
		10	1	県営八ヶ岳公園有料道路管理事務所設置
		10	9	八ヶ岳公園有料道路開通式（供用開始）
52		3	29	愛宕トンネル有料道路竣工式
		3	31	県営八ヶ岳公園有料道路建設事務所廃止
		3	31	県営愛宕トンネル有料道路建設事務所廃止
		4	1	愛宕トンネル有料道路開通式（供用開始）
		4	1	有料道路管理体制を合理化し、6管理事務所を3管理事務所に統合
		4	1	地域振興事業会計設置
		11	14	公営企業20周年記念事業としてミレーの「種をまく人」他を購入
53		9	8	山中湖野営場建設着工
		12	6	八ヶ岳公園有料道路沿線レストハウス「編笠」及び「天女」建設着工
54		7	21	山中湖野営場完成開場式
		7	26	レストハウス「編笠」及び「天女」完成開業式
55		4	1	県営湯島発電所建設事務所設置
		10	6	湯島発電所起工式
57	3	31	笛吹川水系藤木外6発電所改良工事（3ヶ年継続工事）完成	
58	3	31	湯島発電所完成、建設事務所廃止	

年	月	日	内 容	
昭和	58	4	1	湯島発電所営業運転開始
		4	1	奈良田第三発電所建設事務所設置
		5	9	湯島発電所竣工式
		11	24	奈良田第三発電所起工式
		12	10	丘の公園建設事務所設置
		12	16	丘の公園起工式
60	3	31	奈良田第三発電所完成、建設事務所廃止	
	4	1	奈良田第三発電所営業運転開始	
	5	13	奈良田第三発電所竣工式	
	10	1	丘の公園管理公社設置	
	11	12	丘の公園記念植樹祭（こぶし）	
61	1	7	富士山有料道路料金徴収所移転竣工式	
	3	31	丘の公園建設事務所廃止	
	4	1	丘の公園事務所設置	
	4	1	川浦発電所建設事務所建設	
	4	1	山中湖野営場を知事部局へ移管	
	7	1	丘の公園竣工式（第一期工事）	
	7	2	丘の公園開業	
	8	5	公営企業30周年記念事業としてブルデルの「叙事詩」を購入	
	9	4	丘の公園彫刻の森除幕式	
	12	4	県道河口湖富士線「日本の道百選」顕彰碑除幕	
	63	3	31	川浦発電所建設事務所廃止
4		1	御坂精進有料道路管理事務所を移転	
4		1	下釜口発電所営業運転開始（昭和63年2月川浦発電所名称変更）	
4		14	下釜口発電所竣工式	
4		19	琴川第一発電所改修工事完了	
平成	元	2	23	琴川第二発電所改修工事完了
2	4	27	愛宕トンネル換気設備竣工式	
	6	23	丘の公園増設（八ヶ岳）コース竣工式	
	7	1	丘の公園八ヶ岳コースオープン	
3	4	11	丘の公園温泉試掘調査完了	
	11	26	藤木発電所改修工事完了	
4	4	1	塩川発電所建設工事着手	
6	2	1	西山発電所改修工事完了	
	3	29	太陽光発電施設建設工事完了	

年	月	日	内 容
平成	6	4 1	塩川発電所建設・釜無川発電調査事務所設置
		4 29	まきばレストランオープン
		7 20	富士山有料道路五合目総合管理センター開所式
		11 2	富士山有料道路周辺環境等整備事業竣工式
		11 12	丘の公園温泉利用施設建設工事着手
		11 19	御坂精進有料道路管理事務所廃止
		11 20	御坂トンネル・甲府精進湖有料道路無料開放式
		12 21	丘の公園オートキャンプ場建設工事着手
7	7	27	塩川発電所起工式
8	3	14	公営企業40周年記念事業としてミレーの「落穂拾い(夏)」を購入
		15	奈良田第一発電所改修工事完了
		20	愛宕トンネル有料道路無料開放式
		25	丘の公園温泉利用施設建設工事完了
		25	丘の公園オートキャンプ場建設工事完了
		31	丘の公園事務所廃止
		4 19	丘の公園オートキャンプ場オープン
		4 26	丘の公園温泉利用施設「アクアリゾート清里」営業開始
		10 29	公営企業40周年記念事業として舟越保武作のブロンズ「花持つ少女」を購入
11 18	発電総合制御所(クリーンエネルギーセンター)起工式		
9	3	31	御岳昇仙峡有料道路無料開放式
		4 1	有料道路事業を道路公社へ移管
10	1	30	山梨県企業局将来ビジョン(企業局経営指針)策定
		3 15	塩川発電所建設工事完了
		3 30	発電総合制御所竣工式
		4 1	発電総合制御所設置
		10 31	塩川発電所竣工式
11	5	30	アクアリゾート清里開館3周年記念事業として「アクアリゾート清里ファンファンウォーク」を開催
		7 1	早川水系取水口監視所設置
13	3		新地域振興事業会計経営健全化計画を策定
		31	塩川発電所管理・釜無川発電調査事務所廃止
		10 17	レストハウス「編笠」事業廃止
14	1	31	石和温泉第6号源泉ボーリング工事着手
		6 2	石和温泉第6号源泉ボーリング工事完了
15	3	31	石和温泉第6号源泉完成(67℃ 毎分3400湧出)
		10 31	奈良田地区排水対策事業完成

年	月	日	内 容
平成 16	3	31	(財)丘の公園管理公社解散
	4	1	「丘の公園」に指定管理者制度及び利用料金制を導入
17	1	26	クリーンエネルギーセンター普及啓発活動が、第9回新エネ大賞（新エネルギー財団会長賞）を受賞
	4		電気事業の利益を広く県民に還元するため、1億円を一般会計（環境保全事業等）へ繰り出し
	4	1	琴川第三発電所建設の現地工事に着手
18	3		公営企業経営の総点検を実施
	4		公営企業50周年記念事業（一般会計への1億円繰り出し（H17～H19）等）を実施
	10	17	山梨県企業局長期計画・中期経営計画を策定
20	3	21	一般会計（環境保全事業等）への1億円繰り出し及び「早川上流域水源かん養機能強化事業」を含む平成20年度電気事業会計が県議会で議決
	3	25	琴川第三発電所建設工事完了
	4	1	琴川第三発電所営業運転開始
	11	11	電気課内に「小水力発電開発支援室」を設置
21	1	27	甲府市米倉山において、出力約1万キロワットの太陽光発電所を建設するメガソーラー発電計画を共同で進めていくことについて東京電力㈱と合意
	3	14	クリーンエネルギーセンター普及啓発活動が、第18回エネルギー広報活動・広報施設表彰を受賞
	11	6	山梨県米倉山地点におけるメガソーラー発電計画に関する基本協定の締結
22	2	18	塩川第二発電所工事完了
	2	19	若彦トンネル湧水発電所工事完了
	3	27	若彦トンネル湧水発電所の起動式
	3	29	塩川第二発電所の起動式
	4	1	塩川第二発電所、若彦トンネル湧水発電所営業運転開始
	5	19	山梨県米倉山地点におけるメガソーラー発電計画運転時期の変更
	10	22	米倉山太陽光発電所太陽光パネル等設置工事起工式
23	4	4	深城発電所建設の現地工事に着手
24	1	27	米倉山太陽光発電所及び同PR施設「ゆめソーラー館やまなし」完成式典
	1	28	米倉山太陽光発電所PR施設「ゆめソーラー館やまなし」開館
	2	13	深城発電所建設工事完了
	4	1	深城発電所営業運転開始
	7	11	「次世代フライホイール蓄電システム技術開発」がNEDO補助事業に採択
26	8	28	大城川発電所工事完了
	9	1	大城川発電所の起動式
	9	16	米倉山実証試験用太陽光発電所工事完了
27	3	27	朝穂堰浅尾発電所の起動式



年	月	日	内 容
平成	27	4 1	朝穂堰浅尾発電所営業運転開始
		7 22.23	「クリーンエネルギー水電解」及び「純水素型燃料電池」実証試験の成果報告会
		8 1	丘の公園グラウンド・ゴルフ場オープン
		8 25	柚ノ木発電所改修工事完了
		9 3	「次世代フライホイール蓄電システム」実証試験施設完成式
		10 27	東京電力(株)と「やまなしパワーの運営に関する基本協定」を締結
28	3	11	「改良型ニッケル水素蓄電システムの開発」がNEDO補助事業に採択
		29	山梨県企業局経営戦略を策定
		4 1	「やまなしパワー」供給開始
		9 6	「やまなしパワーによる安価な電力の供給」が全国知事会先進政策バンクの優秀政策として表彰
		9 27	P2Gシステム技術開発及び実証研究について、NEDO委託事業に採択
		11 4	P2Gシステム技術開発及び実証研究を推進するため、県と民間企業3社が協定を締結
		11 25	「改良型ニッケル水素蓄電システム」実証試験施設開所式
29	3	28	企業局60周年記念事業 米倉山太陽光発電所PR施設CLTパネル工法を利用した屋外休憩施設完成式
		6 1	重川発電所起動式
		7 21	企業局の電気事業が平成29年度優良地方公営企業総務大臣表彰を受賞
		8 1	P2Gシステム技術開発及び実証試験について、NEDOによるステージゲート審査を通過し、システム技術開発に移行することが決定
		9 15	天科発電所改修工事完了
30	3	29	東日本旅客鉄道(株)、公益財団法人鉄道総合技術研究所と「鉄道用超電導フライホイール蓄電システムの技術開発に関する協定」を締結
		5 29	峡東水道第一・第二発電所の現地工事に着手
		6 25	米倉山にP2Gシステム実証試験施設(大面積セルスタック評価設備)が完成し、技術検証を開始
		7 30.31	「やまなし水素エネルギーフェア(やまなし水素シンポジウム)&米倉山クリーンエネルギー研究成果報告会」を開催
31	3	26	峡東水道第一・第二発電所起動式
		4 1	「やまなしパワーPlus」供給開始
		4 1	峡東水道第一・第二発電所運転開始
令和	元	7 10	やまなしパワーPlus「ふるさと水力プラン」認証書交付式
2		3 27	山梨県企業局経営戦略を改定
		8 5	西山ダム発電所運転開始

年	月	日	内 容
令和 3	4	1	電気課内に「新エネルギーシステム推進室」を設置
	4	15	東京電力ホールディングス及び東レと共同事業体「やまなし・ハイドロジェン・カンパニー(YHC)」の設立に関する基本合意書を締結
	6	7	米倉山P2Gシステムで製造した水素を、県内工場とスーパーマーケットへ輸送し、熱や電力として利用する実証試験開始
	7	9	米倉山産水素を、燃料電池自動車への充電に利用することについて、ENEOSと合意書を締結
	7	20	山梨県企業局経営戦略を改定
	9	1	「大規模P2Gシステムによるエネルギー需要転換・利用技術開発事業」が国のグリーンイノベーション基金事業の第1号案件として採択
	12		「水素社会構築技術開発事業」の水素製造・利活用ポテンシャル調査及び地域モデル構築技術開発に採択
	4	2	28
3		1	米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジへの入居企業(プロジェクト)が決定
3		2	UCC山梨焙煎所へのP2Gシステム導入が決定
3		19	自動車レース「スーパー耐久シリーズ」2022年シリーズにおけるトヨタ車への米倉山産水素の供給を開始
4		1	「やまなしパワーNEXT」供給開始 「やまなしハイドロジェンカンパニー(YHC)」業務開始
4		4	下釜口発電所リプレース工事に伴う停止
4		14	キッツと「P2Gシステムによるグリーン水素の利用に関する基本合意書」を締結
6		2	NEDOの国際実証事業として、インドのマルチスズキ工場へのP2Gシステム導入に向けた調査を開始
6		17	東京電力エナジーパートナー及びエナジープールジャパンと「P2Gシステムによる電力需給調整の脱炭素化に向けた実証研究に係る基本合意書」を締結
8		1	川越市内の大成建設のコンクリート部材工場へのP2Gシステム導入が決定
9		5	サントリーと、グリーン水素による「環境調和型の持続可能な社会の実現にむけた基本合意書」を締結し、白州工場への導入が決定



石和温泉管理事務所（第1号源泉）



丘の公園清里ゴルフコース

## 山梨県企業局

〒400-8501

山梨県甲府市丸の内1-6-1

電話 (055) 223-5382 FAX (055) 237-8162

HP <http://www.pref.yamanashi.jp/kigyo/index.html>